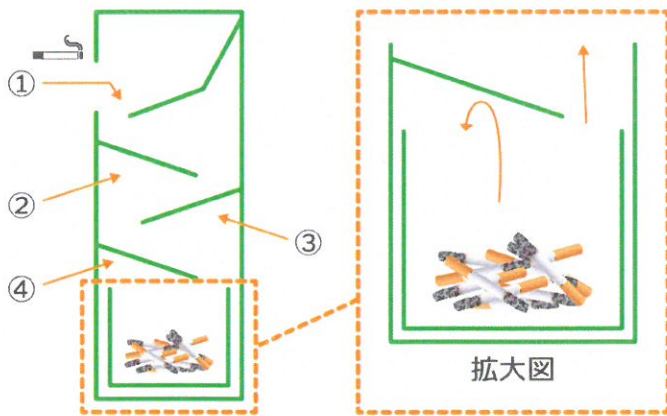


KDII

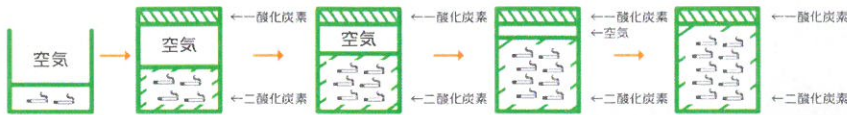
地球に優しいECO灰皿

水を使わなくてもタバコの消火ができる 無水灰皿の基本原理とその構造



タバコの吸殻を投入口①より投下し、仕切板②～④を経て回収BOXに落下します。未消火のタバコより一酸化炭素、二酸化炭素、他の主流煙が煙となり周辺温度差により一時的に上方へ煙が立ち上がります。

灰皿内の密閉空間において空気が滞留していますが、未消火のタバコを投入することにより、酸素を燃焼し、一酸化炭素、二酸化炭素、他の主流煙が発生し回収BOXへ蓄積され、二酸化炭素は酸素と入れ替わり比重の違いにより回収BOX内へ溜り続けます。



上記の図のように、続けて未消火の吸殻を投入し溜り続けることにより、吸殻周囲の二酸化炭素が発生し回収BOX内が満たされ、層になり遮断されるため消火されます。

関連商品のご案内

 <p>吸がら収集ボックス φ250×H235mm(フタ付)</p>	 <p>ステンクロス 容量：480ml</p>	 <p>新品タオル(白) W340×H860mm</p>
---	--	---



KDII

- 全体サイズ / W120(284)×D120(284)×H970mm
- 梱包単位 / 1台 ■ 出荷単位 / 1台

※裏側取手はオプションになります。